



ホームページ

2022.06.22
No.195



Twitter

「現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた
甲府統括センターの設置」について
提案を受ける！

1. 概要

甲府営業統括センターと甲府運輸区を統合し、甲府統括センターを新たに設置する。

2. 甲府統括センターの管轄エリア



3. 実施時期

2023年春に予定されているダイヤ改正時

4. その他

(1) 甲府統括センターの設置に向けた必要な準備を進めていく。

7月1日(金)以降ワーキンググループを設置していく。

(2) 体制については、別途示す。

組合

◆3月12日発足の甲府営業統括Cを3か月間で統括Cにする理由は？

◆会社経営の方針に一貫性がなく整合性がないように感じられる。職場環境の変化であり働く側の負担が大きい為、十分な説明が必要である。

◆3か月が経過したが、職場実態として営業統括Cでの業務・兼務がうまくいっているわけではない。

会社

◆まず営業統括Cを発足させたが、業務実態・地域特情・経営環境・さらなる生産性の向上の為に組織を改編する。昨年10月の時点では甲府に関しては営業統括Cがベストだと判断した。

◆甲府営業統括Cの設置が無駄ということはない。統括Cにすることでよりスピーディーに業務の融合ができる。

◆月数回イベントや委員会などで業務は融合できている。今は壁にぶつかっているのかもしれないが、統括Cの設置に伴いもっとスムーズにいくかもしれない。

その2へ続く



「現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた 甲府統括センターの設置」について 提案を受ける！その2

組合

- ◆業務を融合しようと施策に追いつこうとして職場は必死になっているが、現場では大きな負担と不満が出ている。
- ◆現在甲府営業統括C、大月営業統括Cに兼務発令を受けているがどうなるのか？
- ◆委員会はどうなるのか？
- ◆委員会・イベント以外の業務については？
- ◆交番順序に駅での勤務が入るのか、時間単位の駅での業務になるのか？
- ◆駅で勤務を行うとして超勤などの労働時間管理はどのようにおこなうのか？
- ◆指揮命令系統についてどのように行うのか？

会社

- ◆6つの営業統括Cの設置を検討していたが、1つだけ統括Cだと混乱するという危惧もあった。発足前から色々考えていたが、職場・現場で働く社員へうまく伝わらなかったのかもしれない。
- ◆これまで通りの兼務を**検討中**である。
- ◆23年度以降の委員会メンバーの人選を含めて**検討中**である。
- ◆駅社員は乗務労働は試験・資格が必要なのでできない。乗務員がホーム業務・案内業務を行う**イメージ**。
- ◆行路の一部、その他時間で業務を行うこともあるが**検討中**である。日勤を丸々駅で業務することも現在**検討中**である。行路ができないと**具体的には決まらない**。
- ◆駅で業務を行うときに運輸区の当直が管理するか駅の副長が管理するか**未確定**である。
- ◆所長・副所長・副長という形になると思われるが**未確定**であり、**検討中**。

「かもしれない・検討中・未確定・イメージ」連発の施策提案！
より良い施策にするにはどうすべきか、早急に職場で議論しよう！